

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	有限会社 ひとみ座
公演団体名	人形劇団ひとみ座

<b>内容</b>
各地域の感染対策方針、及び実施校方針に応じて、以下3つのプログラムを学校と協議の上選択します。尚、可能な限り1または2の選択を推奨します。 1、実施計画書記載通りのプログラム 2、以下のコロナ対応プログラム 3、本公演当日の公演後指導  [コロナ対応プログラム] 児童間のソーシャルディスタンスをとるため、児童の役割を人形遣い・ストーリーテラー・楽士等に分散させます。人形も複数人で操る恐竜のみとせず、新種恐竜の赤ちゃんをペープサートで演じる役割を加えるなど、「児童全員で一つの演劇作品を創る」ことを意識して取り組みます。 尚、新種恐竜の赤ちゃんとなるペープサートは、当劇団より卵のみ描かれたものを持ち込み、ワークショップ中に児童が自由に描きます。尚、児童が演奏するための簡単な楽器を学校よりお借りします。  [公演後指導] 本公演当日の公演後に、人形や舞台の解説を行い、児童の様々な質問に出演者が回答します。

<b>タイムスケジュール（標準）</b>
ワークショッププログラム1及び2の場合、実施計画書記載の通りです。ワークショッププログラム3の場合については、本公演タイムスケジュール欄に記入します。

<b>派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください</b>
実施計画書記載の指導者6名に加えて、学校との協議により、感染対策スタッフ(用具及び施設の消毒)として1名～2名の派遣が必要となるケースを想定しています。

<b>学校における事前指導</b>
ワークショッププログラム2の場合、恐竜の赤ちゃんとなるペープサートの絵が未完成の児童については、本公演までに完成させていただきます。それ以外は、実施計画書記載の通りです。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書【コロナ対応版】

制作団体名	有限会社 ひとみ座
公演団体名	人形劇団ひとみ座

演目
実施計画書記載の通りです。

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください
実施計画書記載の10名(キャスト9名、スタッフ1名)に加えて、学校との協議により、感染対策スタッフ(用具及び施設の消毒)として1名～2名の派遣が必要となるケースを想定しています。

タイムスケジュール(標準)
ワークショッププログラム1及び2の場合は、実施計画書記載の通りです。ワークショッププログラム3の場合は、以下の通りです。 [公演開始時間13時30分の場合(搬出入条件や学校希望により変動あり)] 搬入・仕込み 10時00分～12時30分 本公演(主に5・6校時) 13時30分～15時00分 公演後指導 15時10分～15時40分 撤去・搬出 16時00分～18時00分

実施校への協力依頼人員
特にありません。

演目解説
実施計画書記載の通りです。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫
ワークショッププログラム1の場合は、実施計画書記載の通りです。 ワークショッププログラム2の場合は、実施計画書の内容に加えて、ペープサートまたは楽器演奏での共演が加わります。 ワークショッププログラム3の場合は、観劇だけではわからない舞台創造の秘密を見せることで児童の興味関心を誘発した上で、児童からの質問を自由に受け付けます。

児童生徒とのふれあい
実施計画書記載の通りです。